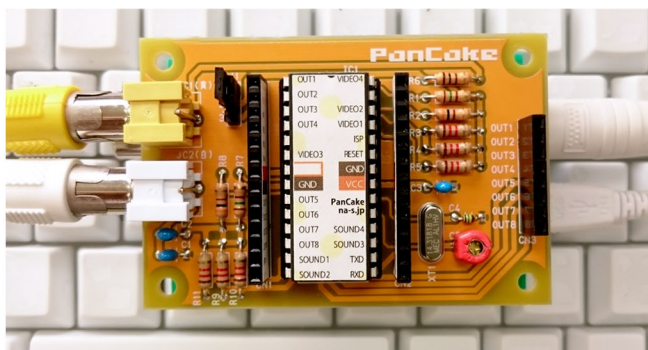


こどもサウンドグラボ『PanCake』 プリント基板キット

PanCake（ぱんけーき）は、カラフルなグラフィックや多彩な音でプログラミングをより楽しくするこどもサウンドグラフィックボードです。

・部品一覧（組み立て推奨順）

- PanCake プリント基板
- C4 アキシャル型コンデンサ 15pF
- R6 抵抗 100Ω 茶黒茶金
- R1,R7 抵抗 150Ω 茶緑茶金 2つ
- R2,R8 抵抗 300Ω 橙黒茶金 2つ
- R3,R4, R5,R9, 抵抗 1200Ω 茶赤赤金 6つ
- R10,R11
- XT1 クリスタル 14.31818MHz
- IC2 ICソケット
- C2 コンデンサ (105) 1μF
- C1,C3 コンデンサ (104) 0.1μF 2つ
- C5 トリマコンデンサ 20pF
※ 向きあり。平たくなっている面を内側にする
- CN1,CN2 足長ピンソケット (14ピン) 2つ
- J1 ピンヘッダ (3ピン)
※ 足が短い方をはんだづけする
- CN3 ピンソケット (8ピン)
- JC1 ビデオ端子 (黄)
- JC2 ビデオ端子 (白)
- PanCakeシール PanCakeのシールはマイコンに、IchigoJamのシールは足長ピンソケットの内側に貼る
- IC2 マイコン LPC1114 (PanCake Core)
※ ICソケットに挿し込む。切り込みがある方を上にする
- ジャンパーピン VIDEO出力切り替え用
- ジャンパーワイヤー 旧IchigoJamとの接続用 (色はランダムで入っています)



・動かし方

IchigoJamのソケット穴にPanCakeの足を挿してください。

(旧IchigoJamの方は付属のジャンパーワイヤーでPanCakeと接続してください)

A. テレビが1台の場合

IchigoJamをPanCakeの画面を切り替えながらご使用いただけます。

IchigoJamをテレビの映像入力端子（黄）に、PanCakeの白端子を音声入力端子（白）に接続してください。

画面の切り替えには2種類の方法があります。

1. コマンドで制御する

付属のジャンパーピンをピンヘッダ (J1) の2、3の場所に挿してください。

下記のコマンドでIchigoJamとPanCakeの画面を切り替えることができます。

作ったプログラムの最初と最後の行に入れるなどしてうまく切り替えを行ってください。

・ IchigoJam→PanCake VIDEO 0:?"PC VIDEO 01"

・ PanCake→IchigoJam VIDEO 1:?"PC VIDEO 00"

2. 線をさし変える

付属のジャンパーピンをPanCakeのピンヘッダ (J1) の1、2の場所に挿してください。

プログラムを実行する時はPanCakeをテレビに接続し、F5キーまたはRUNを入力してください。

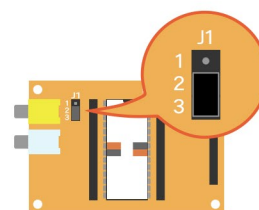
B. テレビが2台の場合

各テレビにそれぞれIchigoJamとPanCakeを接続してください。

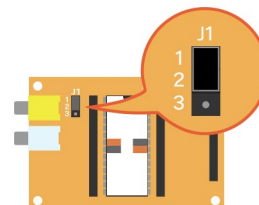
PanCakeのピンヘッダの1、2の場所にジャンパーピンを挿し、IchigoJamを起動するとそれぞれ画面が表示されます。

起動時に画面がカラーにならなかった方はトリマコンデンサを回すと画面の調整ができます。

その他、リファレンス、入門、サポートなど <http://pancake.shizentai.jp/> または FacebookのPanCake-FANをご参照下さい。

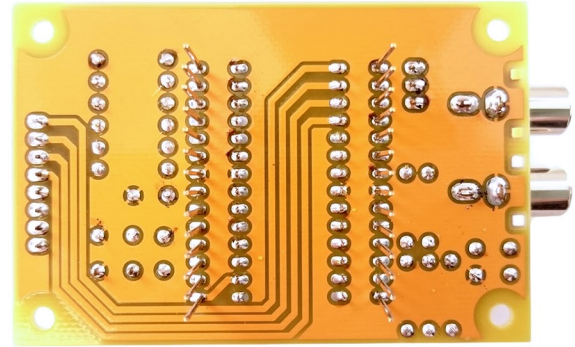
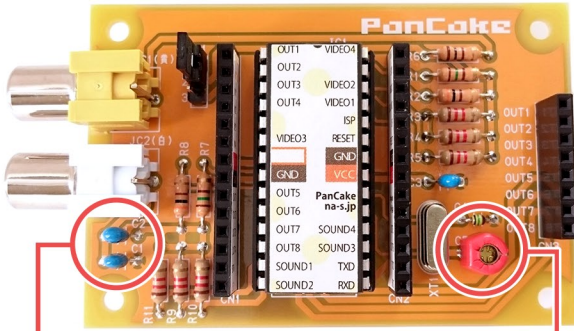


A-1の場合

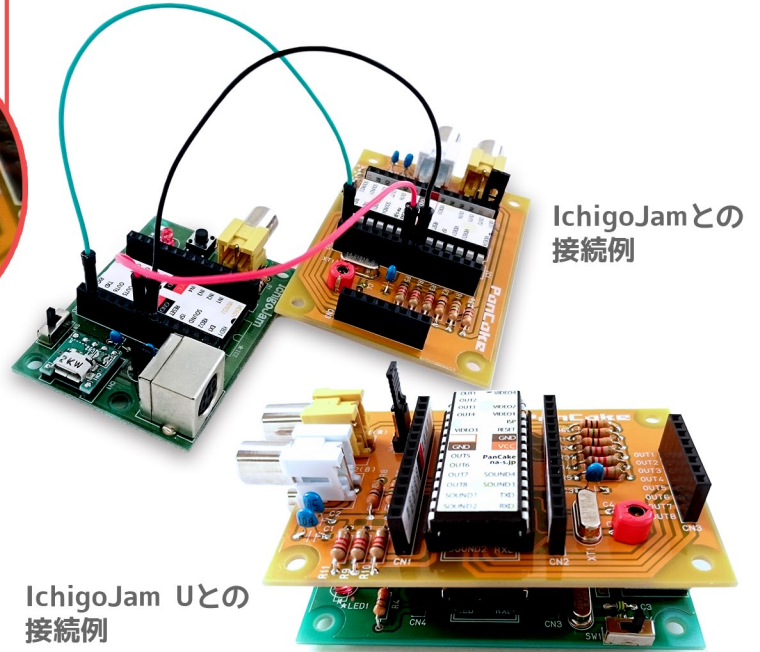
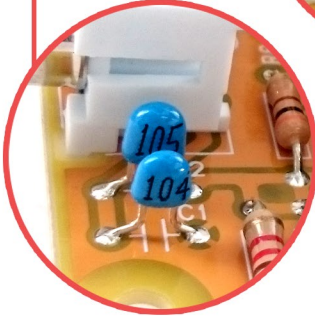
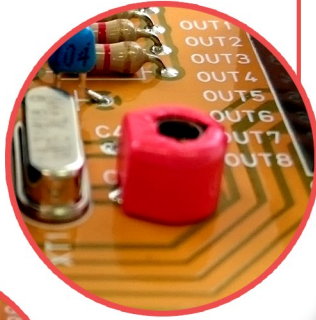


A-2、Bの場合

PanCoke SAMPLE PHOTO



つけ間違いに
注意!



IchigoJamとの
接続例

IchigoJam Uとの
接続例

PanCoke ELECTRIC CIRCUIT

